

市民と市長の意見交換



地区別座談会

市では6月28日から7月27日まで、各地区8会場において市民と市長の直接対話を目的とした地区別座談会を開催し、478人の参加をいただきました。

今回の地区別座談会は「これからのまちづくりについて(第5次総合計画)」をテーマに、今後のまちづくりで重点にすべき分野や施策について説明を行いました。意見交換では、参加者の皆さんから活発な意見や提案をいただきました。

主な質疑と応答

第5次藤岡市総合計画について

Q 市民協働について

A 総合計画は、「基本構想」「基本計画」「実施計画」の3つから構成されています。

市民と協働して取り組めるものについては、基本計画の各施策の中で取り入れていきたいと考えています。例えば消防・防災の面では、消防団機能の充実、民間企業との防災協力の協定締結など市民や企業との協働の取り組みを定める予定です。また、基本計画に「市民参画・協働」

地区別座談会		
期 日	会 場	参加者
6月28日(水)	小野公民館	45人
7月4日(火)	美九里公民館	59人
7月6日(木)	神流公民館	64人
7月10日(月)	美土里公民館	42人
7月13日(木)	日野公民館	44人
7月19日(水)	鬼石公民館	61人
7月25日(火)	平井公民館	31人
7月27日(木)	藤岡公民館	132人
合 計		478人

という施策を定め、市民参画の環境づくりや地域との連携、市民活動の支援などの取り組みを定める予定です。



藤岡地区の様子

公共施設について

Q 公立藤岡総合病院入院棟の建設について

A 新しい入院棟の建設費は現時点で約104億円です。総事業費としては、11月1日の引越越しにかかる費用や駐車場整備費、備品購入費、外来センター改修費などが今後かかる予定です。

なお旧入院棟の利用方法については、公立藤岡総合病院が多野藤岡医療事務市町村組合の持ち物であるため、藤岡市だけでは決められません。現在、組合や構成市町村の担当者との検討を行っております。

Q 旧みかほ保育園について

A 藤岡市では、30〜40年先を見据えた公共施設等総合管理計画を作りました。人口減少に伴う施設の利用形態の変化、市税収入の減少などを考えますと、今ある公共施設などを全て維持していくことは不可能であります。このことを前提として、旧みかほ保育園のあり方を検討しておりますが、市の直営で職員を配置して維持管理することは難しいと考えます。

地域の人たちが運営していただけるのであれば施設を払い下げることでも可能ですので、話し合いを進めさせていただきますと思います。

教育について

Q 学校へのHALTON設置について

A 今年度に設計、来年度に設置工事を行う予定です。概算の予算ですが、エアコンは1教室270万円、市内の小中学校に普通教室が224室ありますので、総額6億1千万円程かかります。その他に電源工事が必要な箇所も出ると思います。

今年度出来上がる設計の内容を見ながら、教室の使用状況などにもよりますが、なるべく単年度での設置を検討していきたいと考えています。



建設中の公立藤岡総合病院

Q いじめ問題について

A いじめ問題を無くすことを目的として、中学校区ごとに教育懇談会を5年間実施しております。学校や家庭はもちろん、地域ぐるみでいじめを無くす機運を高めています。学校では、子どもたち自身がいじめは自分の問題だと捉え、いじめ問題解決に向けた子ども会議を開いています。

また、いじめはどこでも誰にでも起こり得ることと考え、第三者委員会を設け、実際に重大な事態が起こった際の対応のシミュレーションも行っています。いざという時には誠心誠意対応いたします。

Q 高山社学について

A 世界遺産登録の際に高山社跡の見学を小学生対象に始めましたが、一度も見学したことのない世代のために中学生の見学も併せて実施してきました。この度、小学校で一度見学したことのある子どもたちが中学生になり、見学したことのない世代が無くなりましたので、昨年度をもって中学校での見学は終了しました。

「高山社学」としてはカイコの飼育や繭工芸など、いろいろな教科でこれからも子どもたちに学んでもらいたいと考えています。

その他

座談会では、本紙で紹介したほか、

- ・ 空き家対策
- ・ 有害鳥獣対策
- ・ 道路や公共下水道の整備
- ・ 学校給食
- ・ 高山社跡、観光周遊

などの質問がありました。地区別座談会の概要や質疑応答は、各地区公民館または市ホームページでご覧いただけます。

問い合わせ 自治交流課 ☎ 2211